

# 所報

題字：武田満之校長（平成9年、野幌中学校）

第132号 平成29年 7月 6日

## 江別市教育研究所所報

江別市高砂町24-6 TEL 381-1058  
(主な内容)

- ・平成29年度教職員夏期セミナー
- ・「朝運動プログラム」普及出前授業(前期)

## 平成29年度江別市教職員夏期セミナー

期間：平成29年7月27日（木）～8月2日（水）

江別市教育研究所では、教職員の専門的知識や実践的指導力の向上を図ることなどを目的に、夏期セミナーと冬期セミナーを実施しています。

本年度も内容の充実を図り、1日目は「今日的な教育課題」として、最近の教育課題について道研の小野篤夫主査が講義と演習を行います。続いて午後は、「小学校外国語教育」として、2組の模擬授業の公開に加え、日本小学校英語教育学会の会長である、教育大学の萬谷隆一教授から、これからの外国語教育についてお話していただきます。

2日目は、元北海道造形教育連盟副会長だった、市教委の島田茂先生に、実際の児童・生徒作品を通して「作品の見方」を講義していただきます。午後は、子どもメディア北海道の中谷通恵事務局長に、「情報モラル教育」について講義していただきます。

3日目は、北翔大学の竹田唯史教授と大宮真一准教授により、「体力向上研修」と「児童・生徒の走り方指導」について、講義と実際の体験をしていただきます。

4日目の午前は、「主体的、対話的で深い学び」と題して、新学習指導要領の告示を受けて、これからの授業の進め方などについて道研の米津洋伸研究研修主事にお話していただきます。午後は、「フィールドワーク」で、これまでは見学のみでしたが、今回から移動の途中でも江別の町ことを講師の水元康公先生にお話していただくことになっています。

5日目は、「特別支援教育」として、市教委スクールソーシャルワーカーの田村千波先生に通常学級における特別な支援を要する児童生徒の様子やその対応についてお話していただきます。午後は、野幌太々神楽保存会により「野幌に伝わる神楽」についてお話をしていただき、そのあと神楽を披露していただきます。

### ＜日 程＞

9:15 9:30		12:00 12:40		13:00		15:30	
7/27 (木)	受付	開会式【教育長挨拶】 【講義・演習】 ①「今日的な教育課題」 ～最新の教育の動向と対応～ 道立教育研究所：小野篤夫主査 市民会館37号室《60名》	昼食	受付	【講義・演習】 ②「小学校外国語教育」 教育大札幌：萬谷 隆一 教授 模擬授業（教諭+ALT）2組 （大麻東小、上江別小） 市民会館37号室《60名》		
7/28 (金)	受付	【講義・演習】 ③「作品の見方」 図工・美術作品の評価について 市教委：島田 茂 Co 市民会館21号室《50名》	昼食	受付	【講義・演習】 ④「情報モラル教育」 子どもメディア北海道：中谷通恵事務局長 「ネット社会に生きる子どもたちの未来のために～学校にできること」 市民会館21号室《50名》		

7/31 (月)	受付	【講義・演習】 ⑤「体力向上研修」 北翔大学：竹田唯史教授 ：大宮真一准教授 ※運動着・運動靴持参 文京台小学校《40名》	昼食	受付	【講義・演習】 ⑥「児童生徒の走り方指導」 北翔大学：大宮真一准教授 ※運動着・運動靴持参 文京台小学校《40名》
8/1 (火)	受付	【講義・演習】 ⑦「主体的、対話的で深い学び」 ～これからの授業の進め方～ 道立教育研究所：米津洋伸研究 研修主事 市民会館37号室《60名》	昼食	受付	⑧「フィールドワーク」 13:30～16:00 市内巡り(えみくる、屯田兵屋など) 江教研社会科部会：水元康公教諭 《定員40名》超えた場合は抽選 市役所前 (出発・到着)
8/2 (水)	受付	【講演】 ⑨「特別支援教育」 ～通常学級における 特別な支援の実態～ 市教委：田村千波SSW 野幌公民館ホール《150名》	昼食	受付	【講義・公演】 ⑩「野幌に伝わる神楽」 野幌太々神楽保存会： 兼平一志 理事ほか 野幌公民館ホール《150名》

申し込み：7月13日(木)まで。まだ間に合います。

\*\*\*\*\*

## 「朝運動プログラム」普及出前授業(前期)

いずみ野小、北光小・角山小 (北光小と角山小は合同で実施)



北翔大学と提携し、文京台小学校で行われている「朝運動プログラム」の内容を広く市内の小学校に紹介するために、毎年3校ずつ「出前授業」を行っています。

今年度は、いずみ野小学校と北光小学校、角山小学校の3校です。北光小と角山小は、全校児童がそれぞれ19名と4名であるため、北光小を会場に合同で全校児童が参加して行うことになりました。

6月20日(火)には、いずみ野小で、6月23日(金)には、北光小で開催しました。北翔大学から竹田教授と大宮准教授をはじめ研究生や学生さんなどが来ていただきました。



前期の内容は、①『ジャンケンダッシュ』②『宝あつめ』③『フルーツキャッチ』④『ぐるぐるオセロ』⑤『カンガルーの遠足』

となっており、それぞれ楽しく夢中になって取り組めるように工夫され、45分間でかなりの運動量となりました。

子ども達のアンケートを見ると、「ぜんぶたのしかったです。11がつもたのしみです」「たのしすぎてとまらなくなりました」「タイミングがむずかしかったけど、楽しくできた」「みんなといっしょにあそべたことが、たのしかったです」などといった感想が聞かれ、全体集計では、「とても楽しかった」と「楽しかった」の合計が、95.5%でした。後期は、11月に予定しています。

